

CPD単位 5.50  
CPDSユニット 6.0

島建技第124号  
平成30年9月10日

関係各位

公益財団法人島根県建設技術センター理事長  
[公印省略]

平成30年度 第17回土木技術講習会の開催について  
当センターの運営につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当センターでは、建設工事における技術水準の向上を図るため、建設技術に関する専門研修を行っているところですが、このたび下記のとおり講習会を開催することいたしました。  
つきましては、受講希望の方がおられましたら、申込書を提出いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平30年10月24日(水) 9:00~16:20(受付8:30~)
2. 場 所 くにびきメッセ 501会議室 (松江市学園南1丁目2-1)
3. 主 催 公益財団法人島根県建設技術センター
4. 後 援 島根県土木施工管理技士会
5. 日程及び内容 『新技術・新工法の取り組み』  
詳細は別紙のとおり  
プログラムは予定です。講師・時間等が変更となる場合もあります。
6. 受講対象者 県・市町村職員、建設業技術者・コンサルタント技術者
7. 申込書の提出期限 平成30年10月9日(火) [Eメール可、FAX可、郵便物可]
8. 受講者定員 90名(変更する場合があります)  
なお、申込者多数の場合は、提出期限までに申し込みされた受講者の中から、申込書に記入されている各所属の優先順位を考慮して受講者を決定しますので、優先順位をお確かめの上、受講者氏名を記入してください。
9. 受講者の決定 受講の可否については、10月12日(金)16時までに FAX にてお知らせします。  
FAXが届かない場合は、お手数ですが、ご連絡ください。  
受講可の場合は、受講者決定通知書を10月17日頃に FAX で送付します。

10. 受 講 の 取 消 受講の取消をされる場合は、7. 申込書の提出期限までにご連絡ください。
11. 受 講 料 無 料
12. 携 行 品 受講者決定通知書、筆記用具
13. この講習会は CPD および CPDS プログラムに登録しています。  
**CPD単位【 5.50 】 CPDSユニット【 6.0 】**
14. 駐車場が限られておりますので、公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1 (公財)島根県建設技術センター 業務部:森本  
 TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938 E-mail:skengi-k3@sctc.or.jp

# 平成30年度 第17回土木技術講習会

## 『新技術・新工法の取り組み』

日時：平成30年10月24日(水) 9:00～16:20

場所：くにびきメッセ 501会議室 (松江市学園南1丁目2-1)

主催：(公財) 島根県建設技術センター

後援：島根県土木施工管理技士会

講師：新技術・新工法発表の企業

スケジュール及び内容

| 時間              | 項目                       | 内容  | 講師   |
|-----------------|--------------------------|---|--|
| 9:00～<br>9:10   | 開会挨拶                     | 開会挨拶及び講師紹介  | 建設技術センター   |
| 9:10～<br>10:00  | 中性固化材と<br>重金属不溶化材        | 希少種が生息する河川や田圃付近で土質改良する際、水質や植生に配慮した改良材のニーズが高まり、中性域で改良可能な固化材を開発しました。また、土壌汚染対策法の改正により自然由来の重金属汚染の処理が義務づけられました。重金属不溶化材は重金属汚染土を現場内で不溶化して再利用する需要に応えるため、開発いたしました。 | 宇部マテリアルズ(株)  |
| 10:10～<br>11:00 | 高耐久 STKネット               | 養殖生簀に代わる錆びない網をとの要請から開発されたKIKKONETですが、プラスチックモノフィラメントの持つ特性と亀甲形の網を開発する事で、耐候性に優れ、軽く、錆びず、弾性があり、連続破網を起こさないという金網にはない利点を持ち土壌や川や海の水を汚さない環境にやさしい資材である。              | サンコー安全(株)  |
| 11:10～<br>12:00 | ポリマーセメント<br>モルタル乾式吹付工法   | 従来技術は、左官工法または湿式吹付工法である。当工法は、吹付ノズル部でポリマーセメントモルタルに水を加えて高速・高圧で吹付ける工法である。従来技術より品質の向上を図り、施工性を改善し工期短縮とコスト削減を実現した。   | (株)トガノ建設・<br>アサヒ工業(株)                              |
| 12:00～<br>13:00 | 昼食休憩                     |   |  |
| 13:00～<br>13:50 | 維持管理型<br>グラウンドアンカー<br>工法 | 部材数を削減して施工性を高め、シース境界部を堅牢に構成して、長期間安定した水密性と100年以上の恒久性を有する構造を採用。さらに、供用後の維持管理の容易性を考慮して、最大級のアンカー力調整長、およびアンカー頭部での見える化構造による目視点検管理の簡便化を図った工法である。                  | 弘和産業(株)  |
| 14:00～<br>14:50 | ジオセル(テラセル/<br>グラウンドセル)工法 | 擁壁：コンクリートブロック積み代替工法<br>熟練工の減少により、誰にでも簡単に施工が可能で、工期短縮できる工法<br>基礎：置換え代替工法<br>従来の置換え工法による置換え範囲が大きいことによる、掘削残土処理、埋設物、用地境界などを軽減するための工法                           | 東京インキ(株)   |
| 15:00～<br>15:50 | SSI工法<br>(塩害対策工法)        | コンクリート中の塩分に直接作用する『塩分吸着剤』を活用して、抜本的かつ長期的に塩害を抑止する工法である。  | (株)ジェイアール<br>総研エンジニアリング<br>(株)プログレス(塩害<br>対策工法研究会) |
| 15:50～<br>16:20 | 質疑応答<br>アンケート記入          | 質疑応答・アンケートの記入・閉会  | 建設技術センター   |

携行品：受講決定通知書、筆記用具、その他



# 第17回土木技術講習会受講申込書 『新技術・新工法の取り組み』

平成 年 月 日

公益財団法人島根県建設技術センター理事長様

郵便番号：  
所在地：  
会社名：  
担当者名：  
TEL：( ) -  
FAX：( ) -

講習名：平成30年度 第17回土木技術講習会  
日程：平成30年10月24日(水) (締切 10月9日(火))

| 優先<br>順位 | ふりがな<br>受講申込者氏名 | 職 種<br>(技術・事務等) | 経験年数 | 備 考 | 受講可否<br>(センター記入) |
|----------|-----------------|-----------------|------|-----|------------------|
| 1        |                 |                 |      |     |                  |
| 2        |                 |                 |      |     |                  |
| 3        |                 |                 |      |     |                  |
| 4        |                 |                 |      |     |                  |

希望者多数の場合は、優先順位の高い順で受付をしますので、下位の方は受講できないことがあります。

申込先：(公財) 島根県建設技術センター 業務部 (TEL 0852-21-9918)  
(FAX 0852-21-9938)  
(メール skengi-k3@sctc.or.jp)

センター記入欄

| 受 付 |
|-----|
|     |

| 受 講 料 金 |
|---------|
|         |

円



# 第17回土木技術講習会受講申込書 『新技術・新工法の取り組み』

平成 年 月 日

公益財団法人島根県建設技術センター理事長様

所 属：  
部 署 名：  
担当者名：  
T E L： (            )            -  
F A X： (            )            -

講 習 名：平成30年度 第17回土木技術講習会  
日 程：平成30年10月24日（水）（締切 10月9日（火））

| 優先<br>順位 | ふりがな<br>受講申込者氏名 | 課 名<br>職 名 | 経験年数 | 備 考 | 受講可否<br>(センター記入) |
|----------|-----------------|------------|------|-----|------------------|
| 1        |                 |            |      |     |                  |
| 2        |                 |            |      |     |                  |
| 3        |                 |            |      |     |                  |
| 4        |                 |            |      |     |                  |

希望者多数の場合は、優先順位の高い順で受付をしますので、下位の方は受講できないことがあります。

申込先：(公財) 島根県建設技術センター 業務部 (TEL 0852-21-9918)  
(FAX 0852-21-9938)  
(メール skengi-k3@sctc.or.jp)

センター記入欄

|     |
|-----|
| 受 付 |
|     |

|         |
|---------|
| 受 講 料 金 |
| 円       |